

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表（建築）

別紙2-1

[工事担当係長・1/4]

審査項目	細別	a	b	c	d	e	
		工程管理が非常に優れている	工程管理がやや優れている	他の事項に該当しない場合	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である	
2・施工状況	Ⅱ・工程管理	<input type="checkbox"/> 災害復旧工事及び、施工条件の変更等による工期的な制約がある中で、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。 <input type="checkbox"/> 地元調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 代休等を確保するなど、適切な人員管理と工程管理が地域住民に好印象を与えた。 <input type="checkbox"/> 配置技術者（現場代理人等）の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 その他（理由： _____ ）				評価	
	※ 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。						
	Ⅲ・安全対策	a	b	c	d	e	
		安全対策が非常に優れている	安全対策がやや優れている	他の事項に該当しない場合	安全対策がやや不備である	安全対策が不備である	
		<input type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著であった。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいた。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理活動が活発で、他の模範となっていた。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいた。 <input type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組むなど、リーダーシップを発揮していた。 <input type="checkbox"/> 安全職場実現への取り組みが地域全体から評価されていた。 その他（理由： _____ ）				評価	
※ 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。							

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表（建築）

別紙2-2

[工事担当係長・2/4]

審査項目	細別	a	b	c	d	e	
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の項目に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い		
3・出来形及び出来栄	Ⅲ・出来栄	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ、取合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事や既設部との調整等が十分なされ、全体的に調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で、色調が均一で色むらがない。 <input type="checkbox"/> 外構を含め、全体的な美観が良好である。				評価	
		※ 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。 なお、解体工事等で上記に該当しない場合は、c評価とする。					

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表（建築）

別紙2-3

[工事担当係長・3/4]

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c
		地域への貢献が優れている	地域への貢献がやや優れている	地域への貢献が良好である	地域への貢献がやや良好である	他の評価に該当しない
5 ・ 社会性等	I ・ 地域への貢献等	①生活・自然環境 i) 工事現場における騒音・振動、粉塵などの影響軽減 <input type="checkbox"/> 自主的に、騒音・振動、粉塵などの発生・拡散を抑えた対策を実施した。 <input type="checkbox"/> 工程管理により自主的に、建設作業機械・運搬車輛の運行台数の集中化を避けた。 ii) 工事車輛による騒音・振動などの影響軽減 <input type="checkbox"/> 自主的に、工事車輛の通行ルート・時間を工事現場の周辺状況（病院や学校等の立地状況や交通状況等）に配慮して選定した。 iii) その他 <input type="checkbox"/> 上記以外で自主的に、『北九州市環境配慮指針』等に基づく環境保全対策を行った。				
		②快適環境（地元対応） <input type="checkbox"/> 広報活動や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 工事期間全体を通して、地域イベントの協力やボランティア活動等（ゴミ拾い・道路清掃・通学路での児童の安全誘導等）への協力や参加をした。 <input type="checkbox"/> 周辺の環境を配慮して、工所用仮囲いに景観デザイン（ペイント・写真等）を導入したり、工事現場周辺にプランターを設置する等、周辺地域との調和を図った。				
		③その他 <input type="checkbox"/> 災害時に地域への援助、救援活動等に協力した。 <input type="checkbox"/> （土木・建築・電気・機械独自の地域貢献策を下記に記入）				
判定		評価対象項目のうち a：該当項目が4以上 a'：該当項目が3 b：該当項目が2 b'：該当項目が1 c：該当なし				

工事成績採点の考查項目の考查項目別運用表（建築）

別紙2-4

【記入方法】該当する項目の口に入力マークを記入する。

【工事担当係長（検査員）・4/4】

※ 「法令遵守等」は、「工事の施工にあたり、下記の事例及び、その措置があった」場合に減点評価する。

判定	措置内容	点数
L1	監督員が口頭で改善指示を行った後、改善が速やかに行われた。	0
L2	監督員が口頭で改善指示を行ったが、改善が速やかに行われなかった。	-1
	監督員が文書で改善指示を行った後、改善が速やかに行われた。	
L3	監督員が文書で改善指示を行ったが、改善が速やかに行われなかった。	-3
	度重なる過積載等、明らかな法令違反があった。	

7
・
法
令
遵
守
等

L2	L3
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- 契約関係
 - ・建設業退職金共済制度の証紙の購入が適切でなく、配布が受払い簿等により適切に把握されていない。
 - ・契約約款第18条1項1～5号に係わる設計図書の照査をしておらず、監督員の確認を受けた後に施工を行っている。
 - 施工関係
 - ・建設業許可標識、法令その他必要な標識を公衆の見やすい場所に掲示していない。
 - ・施工体制台帳、施工体系図が不備、または現場の施工体制等と一致していない。
 - ・施工計画書に虚偽の記載があり、現場の施工体制等と一致していない。
 - ・掘削用機械（バックホウ等）を主たる用途以外（荷の吊り下げ等）に使用している。
 - 安全衛生関係
 - ・作業主任者や専門技術者を配置していない。
 - 交通関係
 - ・使用機器（機械）、車両等の点検整備等がなされておらず、管理されていない。
 - ・過積載の防止に努めなかった。
 - その他
 - ・道路使用許可条件を守って工事を行っている。
 - ・建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが、適切になされていない。
- （上記以外で減点する場合、その内容を記載する。）

■ 総合評価方式について

総合評価方式における評価内容の実施状況に関して、下記の事項に該当する場合は減点評価する。

ただし、災害等特別な事情がある場合など、受注者の責によらない場合はこの限りではない。

<input type="checkbox"/>	・監督員が口頭で改善指示を行った後、評価内容が履行された。	0
<input type="checkbox"/>	・監督員が文書で改善指示を行った後、評価内容が履行された。	-5
<input type="checkbox"/>	・監督員が改善指示を行ったが、評価内容が履行されなかった。	-10
<input type="checkbox"/>	・受注者の責による配置技術者の変更（病気、死亡、退職等の極めて特別な場合を除く）があった。	-10

評
定

※ 減点評点範囲（-46～0点）
※ L2とL3は、同一項目で同時に選択出来ない。